

就労支援施策の対象となる障害者数／地域の流れ

障害者総数約1,165万人^(※1)中、18歳～64歳の在宅者数約487万人^(※2)

(内訳:身体423.0万人、知的 126.8万人、精神614.8万人)

(内訳:身体99.5万人、知的 66.9万人、精神320.7万人)

※1 身体障害者数及び知的障害者数は、生活のしづらさなどに関する調査及び社会福祉施設等調査等による身体障害者手帳及び療育手帳の所持者数等を元に算出した推計値、精神障害者数は、患者調査を元に算出した推計値。このほか、就労支援策については、難病患者等が対象になる。

※2 身体障害者数及び知的障害者数については18歳～65歳未満、精神障害者数については20歳～65歳未満。

一般就労への
移行の現状

- ① 特別支援学校から一般企業への就職が約 29. 8% 就労系障害福祉サービスの利用が約34. 5%
- ② 就労系障害福祉サービスから一般企業への就職は、年々増加し、令和6年は約2. 9万人が一般就労への移行を実現

大学・専修学校への進学等

障害福祉サービス

- ・就労移行支援 約 3. 7万人
- ・就労継続支援A型 約 8. 5万人
- ・就労継続支援B型 約38. 8万人

(令和7年3月)

就労系障害福祉サービス
から一般就労への移行

1,288人 / H15	1.0
2,460人 / H18	1.9倍
3,293人 / H21	2.6倍
4,403人 / H22	3.4倍
5,675人 / H23	4.4倍
7,717人 / H24	6.0倍
10,001人 / H25	7.8倍
10,920人 / H26	8.5倍
11,928人 / H27	9.3倍
13,517人 / H28	10.5倍
14,845人 / H29	11.5倍
19,963人 / H30	15.5倍
21,919人 / R1	17.0倍
18,599人 / R2	14.4倍
21,380人 / R3	16.6倍
24,426人 / R4	19.0倍
26,586人 / R5	20.6倍

28,943人 / R6 22.5倍

601人/年

特別支援学校

卒業生21,001人(令和7年3月卒)

12,809人/年

(うち就労系障害福祉サービス 7,246人)

就職

就職 6,263人/年

企 業 等

雇用者数

約70. 5万人
(令和7年6月1日)

※40.0人以上企業
※身体、知的、精神
(精神は手帳所有者に
限る)

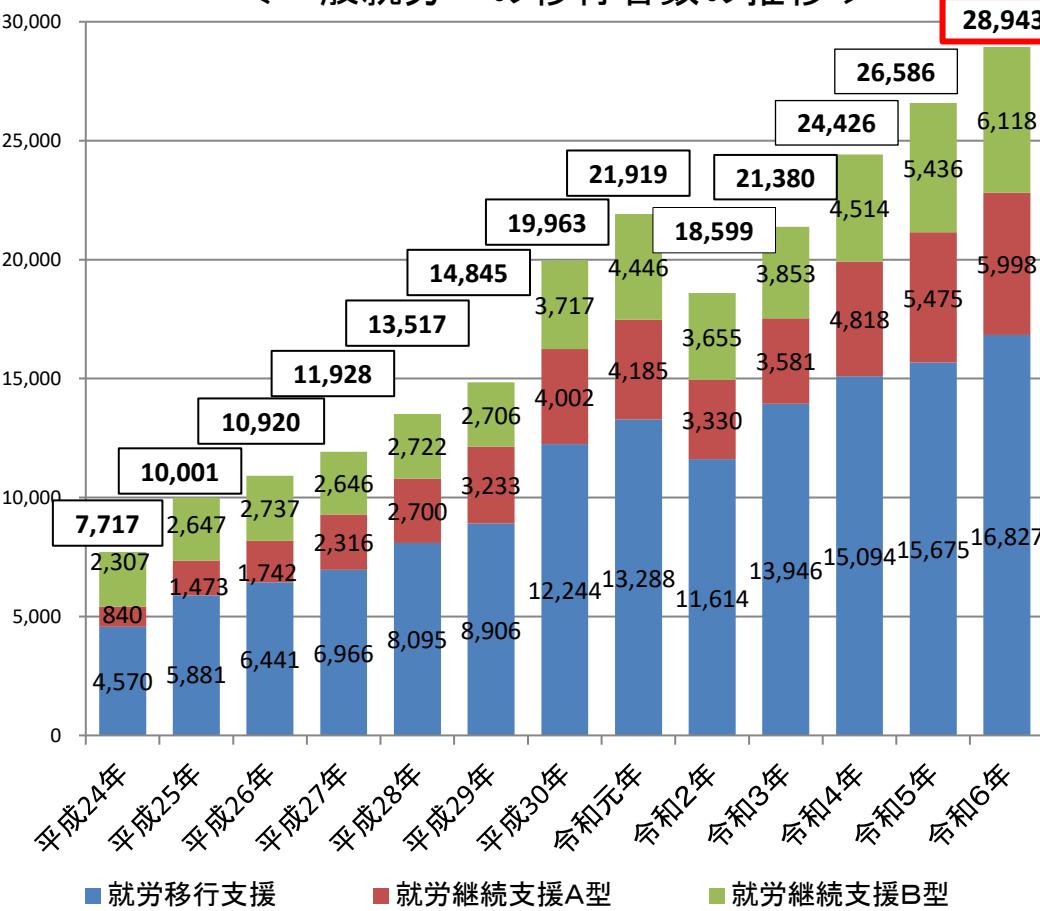
ハローワークから
の紹介就職件数

115,609件
※A型:29,613件
(令和6年度)

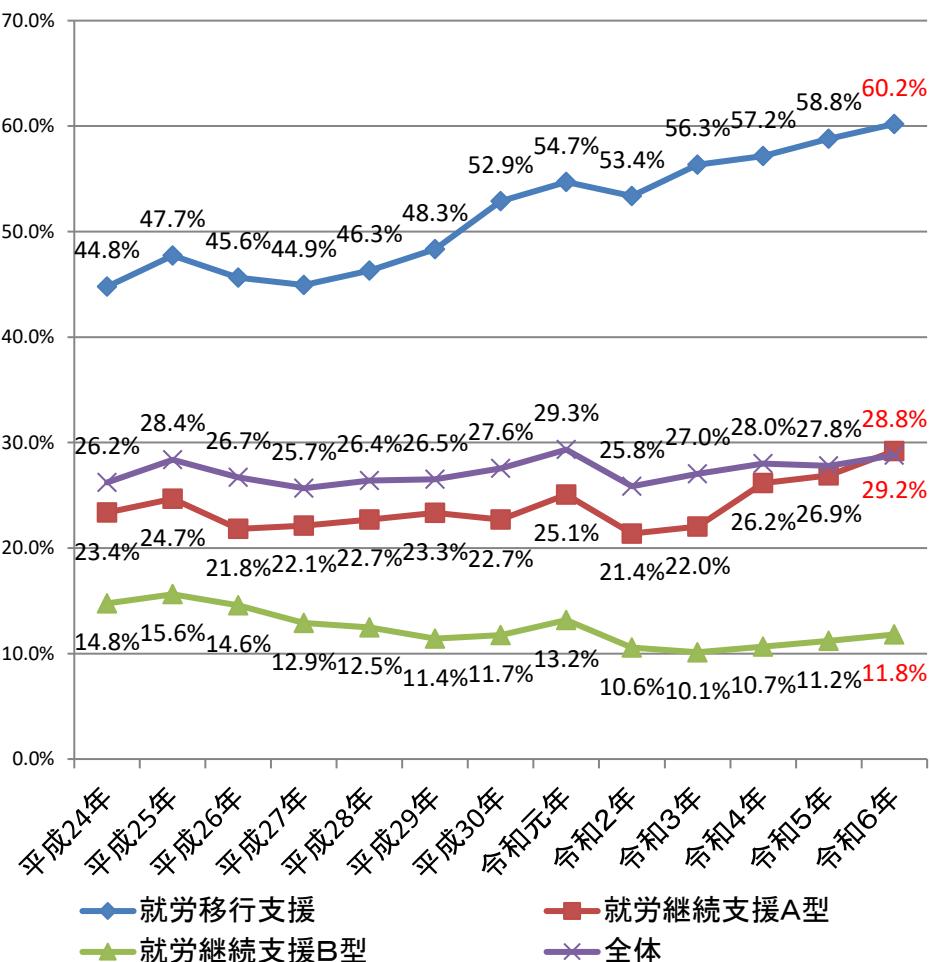
一般就労への移行者数・移行率の推移(事業種別)

- 就労系障害福祉サービスから一般就労への移行者数は、令和6年においては前年比約9%増となり、約2.9万人であった。
- 令和6年におけるサービス利用終了者に占める一般就労への移行者の割合は、就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型において前年より増加している。

<一般就労への移行者数の推移>



<サービス利用終了者に占める一般就労への移行者割合の推移>



【出典】社会福祉施設等調査(各年の移行者数は、当該年の10月1日時点における前年1年間の実績)